

注 意 事 項 等

受付印

6

市町村民税 給与支払報告 道府県民税 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

整 理 番 号

市町村長 令和 年 月 日 提出	所在地 〒 市町村名 氏名 個人番号又は法人番号 (右詰めでご記入ください)	課税 氏名 電話番号 内線	5年度 特別徴収 指定番号 宛名 番号	6年度 特別徴収 指定番号 宛名 番号		
フリガナ 氏 名 生年月日 元号 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 年 月 日 個 人 番 号 1月1日 現在 異動後	新 姓 特別徴収税額 (年税額) 円	(ア) 徴収済税額 (イ) 例) 11月10日納期限分の場合→10月分 月分から 月分まで 円	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ) 円	異動年月日 令和 年 月 日	異動の事由 ※事業主及び従業員の希望のみによる 普通徴収への切替はできません。 番号を記入 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他 8. その他の 理由を右欄 へ記入	異動後の未徴収税額の徴収方法 番号を記入 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付)

① 特別徴収継続の場合（給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）

新しい勤務先 (特別徴収義務者) 所在地 〒 フリガナ 氏名 氏名 電話番号 担当者 特別徴収指定番号 法人番号 ※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上記入してください。	新しい勤務先へは、 月割額 円 を 月分 (翌月10日納期限) から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。 受給者番号 納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 番号を記入 ① 必要 ② 不要
---	---

② 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）

番号を記入 1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。	徴収予定額 (ウ)と同額を 右欄に記入 円 左記の一括徴収した税額は、 月分 (翌月10日納期限) で納入します。
---	--

③ 普通徴収の（一括徴収しない）場合（①及び②に当てはまらない場合に記入してください。）

番号を記入 1. 異動年月日が6月1日～12月31日でかつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が1月1日～4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。	異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。
--	-------------------------------------

旧 特別 徴収 処理 欄	5年度 月分以降の 月割額は 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他	入力者 点検
6年度 月分以降の 月割額は 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他	入力者 点検	

A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L